

入札監理小委員会における審議結果報告

国際交流基金 JF-NET 運用管理支援等業務

国際交流基金 JF-NET 運用管理支援等業務については、公共サービス改革基本方針（別表）において、平成 26 年 10 月から平成 29 年 9 月までの 3 年間を契約期間として、民間競争入札を実施することとされている。

当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を下記のとおり報告する。

1. 確保されるべき対象業務の質に関する事項について

【論点】「サービスデスクへの再照会比率」について、再照会を受けた件数の把握が難しく、目標として適切でないのではないかと。

【対応】「サービスデスクへの再照会比率」を、確保されるべき質の項目から削除することとした。

（資料 4-2 通し番号 6 頁、17 頁、21 頁、33 頁）

2. 従来の実施状況に関する情報の開示について

【論点】平成 23 年度に新規要求受付件数や作業人日数が少ない月がある。その要因を記載すべき。

【対応】注記事項の欄に要因を記載した。

（資料 4-2 通し番号 23 頁）

3. パブリックコメントの結果報告

パブリックコメントの意見は 0 件であった。

なお、意見招請は対象ではない。

以上